

天気は晴れ！ 熱戦が続きました

第65回若槻地区区民大運動会は、9月4日(日)若槻小学校で開催されました。「コミわか」会長からは「天気良ければ大成功」、ご来賓からは「楽しい思い出を作り若槻に戻ってきて欲しい」などのお言葉をいただき、大玉送りから運動会が始まりました。

残暑の厳しい中、今年は交通安全協会のご協力をいただき、出場者の待機場に大きな日陰を確保しました。ケガや病人もなく、運営がスムーズに進み、楽しい1日を過ごすことができました。各地区の慰労会は、美味しいビールだったものと思います。

昼休みには、消防団がグラウンドへ高々と放水し、子供たちはその下を走り回り大喜び、春からの準備や調整の苦勞を忘れさせてくれました。(写真)

今年はもっとシンプルにと計画し、開閉会式の簡略・競技種目の統合をしましたが、150名もの皆さんに実行委員としてご協力を頂きました。

多くの区民の皆さんのご参加・ご支援ありがとうございました。

総参加者：590人 うち招待高齢者：86人

優勝：檀田公民館 準優勝：田子公民館 第3位：若槻団地公民館

(公民館部会)



昼休みの放水



二人三脚の様子

“元気なわたしが始める これからのわたし” 9月12日(月)・20日(火)の2回シリーズ 「はつらつ応援隊」養成講座が開催されました

9月12日のストレッチ中。イタ気持ちいいところまで伸ばして。



介護保険制度の改正により、今まで以上に地域でのつながりを重視し、また元気な人が元気な状態を出来るだけ長く、介護が必要になる時期を遅らせるべく、区の福祉社会役員・福祉推進員・健康部会・健康委員の中から希望者を募り「はつらつ応援隊」養成講座を開催しました。介護保険課の作業療法士とともに地域における課題を考え、ストレッチや筋肉トレーニング、認知症予防の脳トレを行いました。

今後はここで受講したことを各区のサロン活動や様々な集まりで広めていくと同時に自分自身のこれからについて考えていくきっかけとなるようすすめていきます。

(地域福祉ワーカー 宮澤由枝)



「若槻りんごまつり」に集まろう

今年も、農家の応援にと「若槻りんご祭り」を開催いたします。地元の美味しいりんごのピーアールと来場者にはステージ発表・イベント・屋台を楽しんでいただこうと、清泉女学院大学・短期大学と共催で行います。今年は、フィットネスセンターのステージを利用するため場所が変更になりました。

大勢のみなさまのご来場をお待ちしております。

日時 平成28年10月30日(日) 午前10時スタート
場所 昭和の森公演(体育館(フィットネスセンター)東側の広場)
内容 誰でも参加できるイベントがたくさん

●ステージ発表…太鼓(若小・三登山太鼓)、空手発表、清泉学生の歌およびダンス、高専の軽音楽(予定)、アルクマダンス、〇×ゲーム、宝探しなど

- イベント…りんごの品種当て、ハロウィン(仮装して写メ、カボチャ彫り)、ポウリング、バルーンアートなど
- 屋台…焼きりんご、わたあめ、ポップコーン、おでん、焼きそば、おこわ、りんご販売など、若槻養護学校の出店も有ります(予定)



当日は
アルクマが
登場します。
お楽しみに!



主催 若槻の農業振興のビジョンを考える会 (Noshinプロジェクト)

共催 清泉女学院大学

問合せは コミわか事務局 (266-0034)

